



岩手)被災地にも春よ来い 遠野・めがね橋

2014年2月18日 03時00分

印刷 | メール



オリジナル曲を披露した「コスミス」=遠野市宮守町



「恋人の聖地」に認定される「めがね橋」がある遠野市宮守町で、バレンタインデー翌日の15日、「春よ恋、早く恋・恋」フェスタがあった。紙芝居と昔語り、音楽ユニットの演奏があり、被災地の早期復興も祈った。

町内に住む語り部の阿部信子さん(72)は、紙芝居を無料で見せ、あめ玉を売るやり方を「今はこれをコンテンツビジネスと言います」と巧みな話術を使いながら、遠野に伝わる昔話をアレンジした紙芝居などを披露した。

釜石市に住む2人組の「コスミス」は、震災後につくったオリジナル曲「大丈夫」などを披露。大きな拍手を受けていた。



明日は変えられる。

アステラス製薬

<TVCM「僕はアステラスのくすり。」連動小説>

この手に抱きしめて。